

東洋大学学生による美都中学校訪問及び生徒との交流について

●概 要

8月5日から7日の3日間、東洋大学松原ゼミの学生22名が益田市を訪れ、地域経済や政策についての調査を行う。

滞在中の8月6日には美都中学校を訪問し、中学生との意見交換や交流をする予定としている。

大学生が益田市を研究材料としていることを広く周知するとともに、地元中学生が大学生に刺激を受け、広い視野を持つとともに将来の自分を思い描くきっかけとなることなどが期待される。

●日程等

1. 日 時 令和元年8月6日（火曜日） 午前8時50分～11時30分
2. 場 所 益田市立美都中学校
3. 訪問者等 東洋大学側
松原 聡 副学長
同 ゼミ生 22名

美都中学校側
2年生 10名
教職員

●交流の概要

1. 中学生による益田市・美都町・美都中学校の紹介
2. 大学生と中学生によるワークショップ

※美都中学校の2年生（今回参加生徒）は、9月に関東地方へ修学旅行に行くこととしており、東洋大学へも訪問する予定であることから、大学生に事前に聞き取りを行うことで、修学旅行の際のプラン作成や将来の自分自身を思い描くきっかけ作りにもなると考える